

フレフレ!子育て相談室③ ～父親と家庭教育～

「早く次の『みっくんパパ』が読みたい。」という声が、風の便りで届いてきました！！
3回目となる今回は、みっくんパパも奮闘中の「父親と家庭教育」についてお話ししたいと思います。



「出番です！お父さん」

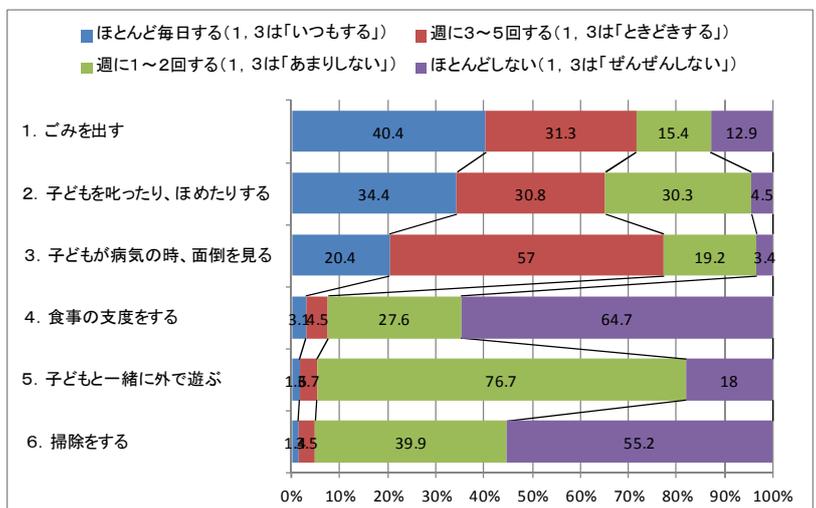
父親は外で働き、母親が家事・育児を担うという考え方にとらわれていませんか？

仕事中心で、家庭で過ごす時間や子どもとふれあう機会がほとんど無い父親の中には、ふと気がつく家庭内での居場所を失っていたという事態に直面している人もいます。子どもが問題行動を起こしたり、悩みを抱えたりした時に、日ごろからのふれあいの積み重ねがなければ、子どもは安心して心を開き、父親に向き合うことがしにくくなるのではないのでしょうか？

普段から子育てについてよく話し合い、協力して子どもに関わっていくことが大切です。また、ひとり親の家庭においては、周りの大人が協力して子どもを育てていくという考えが大切です。

さあ、これを読んでいるお父さん、「家事に積極的に取り組む」、「休日に子どもと一緒に活動する機会を意識的にもつ」、「学校の保護者会に参加してみる」など、できることから始めましょう！！

父親の家事・育児への参加状況



(株) ベネッセコーポレーション アンケート調査 (2005)